米之宮浅間神社 社報

発行　米之宮浅間神社
〒四一六-〇九〇六
静岡県富士市本市場五八二
☎〇五四五-六一-〇八一七
発行日　令和三年一月一日

正月を迎えて

令和三年（紀元二六八一年）の辛丑（かのとうし）の年頭にあたり、謹んで皇室の弥栄（いやさか）と氏子崇敬者の皆様のご平安をお祈り申上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中に広がる、未曽有の事態となりました。日本でも未だに感染症の終息の兆しは見えず、予断を許さない状況が続いています。多くの神社では、神賑行事の中止や規模の縮小を余儀なくされる中にありますが、祈りの場であるお祭りは斎行をして参りたく存じます。

特にお正月の初詣は、新年の無事と平安を祈願する日本の大切な伝統行事です。神社では御参拝の皆様に安全・安心にお参りいただけるよう、感染症対策に取組んでおりますのでマスクをして余裕を持ってお参り下さい。

神社でも一日も早い感染症の終息を願って皆様と祈念を重ねて参りたく存じます。

神社の豆知識

正月飾りって何？

お正月には、各家々で年神様をお迎えします。年神様はその年の恵方（えほう）より訪れ、一年間の家族の健康と幸福を授けてくださる神とされています。玄関のしめ縄飾りは年神様をお迎えするためのもので、家内が清浄な場であることや外から災厄が侵入するのを防ぐ等の意味を持ちます。しめ縄飾りは、年末の大掃除であるすす払いが終わった後お飾りするのが一般的ですが、一夜飾りとなる大晦日は避けます。しめ縄飾りの形態は様々ですが、中でも一般的なのは、しめ縄に白色もしくは紅白の紙垂を垂らし、その上に裏白やゆずり葉などの植物や橙やほんだわらなどの果物や海藻、海老が添えられます。また、門松は年神様をお招きするための依代（神様が乗り移るもの）であると言われます。

正月飾りは、一般的に一月七日までお飾りし、十五日にとんど祭りや、左義長（さぎちょう）と呼ばれる、お焚き上げをされることが多いです。

丑年について

今年の干支は辛丑（かのとうし）です。

本来、干支とは十干十二支（じっかんじゅうにし）のことで、十干（甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸）と十二支を組み合わせたものです。今年は六十通りの組み合わせの中で、三十八番目にあたります。

牛は、古来から祭事や祓にも用いられ、神仏が乗る神使の動物として知られています。また、菅原道真との関わりから天神信仰との関係が深いとされています。『続日本紀』（七〇六年）には、疫病が流行した際に、土牛を作り、土牛を用いて祓いを行ったと記述されています。平安期には、彩色した土牛を大寒前夜から、立春前夜まで大内裏の諸門に立てることが『延喜式』に規定されていました。

本年は、神使の牛にあやかり、新型コロナウイルス感染症が終息し、再び安定した活動が送れる年になるよう祈るばかりです。

忌中(きちゅう)の場合

家庭にご不幸があった場合、一般的には五十日を忌中として故人を偲び、おまつりを遠慮しますが、忌が明ければ通常の生活に戻ります。忌の期間が正月をまたぐ場合は、忌が明けてからお神札を受けましょう。

大祓について

大祓とは記紀神話に描かれる伊弉諾尊(いざなぎのみこと)の禊祓（みそぎはらえ）を起源とし、知らない間に犯した罪や過ち、心身の穢れ、災いを祓い清め、清らかで正常な姿を取り戻すためのお祭りです。多くの神社では年に二度、六月の夏越の祓と十二月の年越の祓が行われます。大祓詞を唱え、紙を人の形に切った人形(ひとがた)等を用いて身についた穢れを祓い、無病息災を祈るため、茅や藁を束ねた茅の輪を神前に立てて、これをくぐります。

厄年について

厄年の年齢は、人の一生の中でも、体力や家庭環境、或は対社会的にそれぞれ転機を迎え、災厄が起こりやすい時期と考えられています。厄年の年齢になったら、厄祓いや厄除けのご祈願を受けましょう。

令和3年 厄年表

男性		
前厄	本厄	後厄
24歳（平成10年生）	25歳（平成9年生）	26歳（平成8年生）
41歳（昭和56年生）	42歳（昭和55年生）	43歳（昭和54年生）
60歳（昭和37年生）	61歳（昭和36年生）	62歳（昭和35年生）

女性		
前厄	本厄	後厄
18歳（平成16年生）	19歳（平成15年生）	20歳（平成14年生）
32歳（平成2年生）	33歳（昭和64年/平成元年生）	34歳（昭和63年生）
36歳（昭和61年生）	37歳（昭和60年生）	38歳（昭和59年生）

※数え年は、誕生日前の場合は2歳、誕生日を迎えている場合は、1歳を足して計算します。

年祝(としいわい)について

年祝とは、命の営みを神様に奉告、感謝して家族や友達とお祝いをする人生のお祭りの一つです。当初祝う年は、四十歳、五十歳と十歳刻みでしたが、鎌倉時代以降、現在の形に変わっていったようです。（年齢に込められた願いや色が存在します）

令和3年 年祝表

還暦 61歳（昭和36年生）	古希 70歳（昭和27年生）
喜寿 77歳（昭和20年生）	傘寿 80歳（昭和17年生）
半寿 81歳（昭和16年生）	米寿 88歳（昭和9年生）
卒寿 90歳（昭和7年生）	白寿 99歳（大正12年生）
百寿・紀寿 100歳（大正11年生）	

※神社や神道について詳しくは、左記のQRから

神社では、家内安全・商売繁盛・初宮参り・七五三詣・学業成就・合格祈願・交通安全・縁結祈願・安産祈願・病気平癒・地鎮祭・竣工祭・自動車清祓など様々なご祈願を受付けています。
いつもより神さまに近い場所で、願意を届けてみてはいかがでしょうか。
ご祈願についてのお問合せは米之宮浅間神社まで

連絡先(社務所)
☎ 〇五四五-六一-〇八一七
〇五四五-六一-〇八二九(FAX)